

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公開番号】特開2004-1196(P2004-1196A)

【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2003-88840(P2003-88840)

【国際特許分類】

B 8 1 B 3/00 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

H 0 2 N 1/00 (2006.01)

【F I】

B 8 1 B 3/00

G 0 9 G 3/20 6 8 0 H

G 0 9 G 3/34 Z

H 0 2 N 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月23日(2006.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

従来のMEMSアクチュエータの1つは、静電アクチュエータまたは櫛形ドライブである。一般にこのようなアクチュエータは2つの櫛形構造を含み、この2つの櫛形構造は、基板に平行な面内に整列した複数の櫛歯(comb finger)をそれぞれ有する。2つの櫛形構造の歯は互いにかみ合う。櫛形構造に印加される電位差により、2つの櫛形構造間の静電相互作用が確立され、それによって櫛形構造は、互いに近づく方向や、離れる方向に移動する。従来の静電アクチュエータまたは櫛形ドライブは概して、下にある基板の面内や、それに平行な方向に運動が制限される。

いくつかの文献に上述のような従来の技術に関連した技術内容が開示されている(例えば、特許文献1~8参照)。

【特許文献1】特開平10-39239号公報

【特許文献2】米国特許第6,122,089号明細書

【特許文献3】米国特許第6,108,118号明細書

【特許文献4】米国特許第6,188,504号明細書

【特許文献5】米国特許第4,421,381号明細書

【特許文献6】米国特許第5,099,352号明細書

【特許文献7】米国特許第5,543,956号明細書

【特許文献8】米国特許第6,259,548号明細書